

研究課題「黄斑ジストロフィの臨床所見からの病態解明」に関する情報公開

1. 研究の対象

2007年1月1日から2020年4月30日に名古屋大学医学部附属病院眼科において黄斑ジストロフィもしくは錐体ジストロフィと診断された方。

2. 研究目的・方法・研究期間

黄斑ジストロフィ・錐体ジストロフィは遺伝性の網膜疾患で、進行性の視力障害を引き起こす疾患です。最近の眼科検査機械の進歩により病態の解明が徐々にされておりますが、まだ十分とはいえない状況です。

今回の研究では2007年1月1日から2020年4月30日の間に名古屋大学医学部附属病院眼科にて黄斑ジストロフィもしくは錐体ジストロフィと診断された患者さんの画像所見を解析することにより、病態を解明し新しい治療や画像の評価法につなげることを目的としております。

この研究は全て、今までに記録された診療情報をもとに行い、新たな追加検査は必要としません。また、この研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けたうえで行われます。

この研究は、実施が承認された日から2025年4月30日まで実施されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、診断名、年齢、全身合併症、採血検査結果、また視力、視野、画像所見（眼底写真、網膜断層写真等）網膜電図等の眼科所見を研究対象とします。また、今までに「遺伝性眼疾患と眼先天異常の原因遺伝子の探索（2010-1067）」の研究に同意して参加された患者さんの遺伝子検査の情報も利用します。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料情報提供はありません。

5. 研究組織

- 名古屋大学医学部附属病院
 - 研究責任者 名古屋大学医学部附属病院 眼科・講師・上野真治
 - 研究分担者
 - 名古屋大学医学部附属病院 眼科・病院助教・富田 遼

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方、保護者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 眼科 講師 上野 真治

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-744-2275 FAX：052-744-2275

研究代表者兼研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 眼科・講師・上野真治